

肢体不自由教育

[講義] 第3学年 後期 選択 特支必修 2単位

《担当者名》今野 邦彦 (非) konno@fujijoshi.ac.jp

【概要】

本科目では、肢体不自由児教育における教育課程編成、指導の実際について学ぶ。また、知的障害を併せ持つ児の教育についても学ぶ。

【学修目標】

1. 肢体不自由児教育の基本的事項について理解し、問題意識を持って考えることができる。
2. 肢体不自由児教育の教育課程や指導の実際について理解し、説明することができる。
3. 肢体不自由児教育に関する学習に、積極的に参加することができる。
4. 肢体不自由児教育における学習指導案を作成することができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	オリエンテーション 肢体不自由教育とは	肢体不自由の定義、原因、疫学	今野
2	肢体不自由児教育の歴史	肢体不自由児教育のはじまり・発展・現状	今野
3	肢体不自由児教育の教育課程	特別支援学校・肢体不自由児教育の教育課程	今野
4	身体の使い方	基本姿勢、運動発達	今野
5	身体の使い方(実技)	基本姿勢、運動発達の確認	今野
6	肢体不自由児教育の実際 1	自立活動、特に身体の動き	今野
7	肢体不自由児教育の実際 2	コミュニケーション、各教科等	今野
8	自立活動等(実技)	身体の動き、コミュニケーション、各教科等への支援	今野
9	肢体不自由児教育の実際 3	重度重複障害児、重症心身障害児	今野
10	重度重複障害児等(実技)	重度重複障害児、重症心身障害児への支援	今野
11	肢体不自由児教育の実際 4	個別の教育支援計画、個別の指導計画、学習指導案	今野
12	肢体不自由児教育の実際 5	訪問教育、外部専門家	今野
13	肢体不自由児教育の実際 6	就学前教育、進路指導・キャリア教育	今野
14	肢体不自由児教育の実際 7	肢体不自由特別支援学校の教育実習	今野
15	まとめ	肢体不自由児教育のまとめ	今野

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

授業への参加態度（70%）、期末レポート（30%）

【教科書】

なし。プリントを配布する。

【参考書】

講義の中で、随時紹介する。

【学修の準備】

配布したプリントについて復習し、理解を深めること。（60分）

【免許法施行規則に定める科目区分等】

「特別支援教育に関する科目」（特別支援教育領域に関する科目）

心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目

中心となる領域：肢体不自由者

含む領域：知的障害者

【実務経験】

- ・特別支援学校教諭

【実務経験を活かした教育内容】

- ・特別支援学校での教諭としての実務経験を活かし、実践的教育を行う。